

Please join us!

2025.1.18 (土).19 (日)

第 58 回千葉県歴史教育研究集会（東葛集会）

—子どもと地域・社会科を考える—



1月18日（土）全体会 県立東葛飾中学校・高校および Zoom での開催
（JR常磐線 or 東武野田線柏駅西口下車 徒歩10分）
1月19日（日）分科会 県立東葛飾中学校・高校（Zoom での開催はありません）

Day1

1/18
(土)

12:30～ 開場・受付開始
12:30～13:30 ワークショップ
13:45～14:00 開会集会
14:00～15:00 地域実践報告

糸紡ぎ／教科書問題／
ボードゲーム教材／
韓国絵本／錬金術／
館山まるごと博物館／
ウクライナ抑留画／
紋きり

①加藤飛翔さん（東京都公立中学校教諭）

「福田村事件から中学生は何を学び、考えたか」

②村田教幸さん（高校教諭）

「関東大震災時の栃木県小山市の民衆暴力」

15:10～16:40 記念講演 大日方純夫さん（早稲田大学名誉教授）
「近代日本の警察と地域・民衆—千葉県を中心に—」

Day2

1/19
(日)

8:30～ 開場・受付開始
9:00～16:00 分科会（授業実践報告や地域の歴史の掘りおこしの
報告をもとに議論をします。）
16:00～16:20 閉会集会

★参加費

- ・1日参加 1,000円、2日参加 2,000円（学生は無料）
- ・懇親会費 6,000円（希望者のみ、学生は3,000円）

★参加方法

以下の Peatix のサイトから申し込みをお願いします。

<https://peatix.com/event/4189969/view>

集会当日に会場での参加申し込みも承ります。



主催

千葉県歴史教育者協議会

事務局長 渡辺哲郎

chibarekkyo@csc.jp

★分科会一覧（マル付き数字は報告順）

※タイトルは変更する場合があります。

小学校分科会		
①	【模擬授業】小6 感染症との共存	立教大学学生
②	気づきや願いを認識につなげる生活科を目指して	船橋支部
③	小4 ごみとすみよいくらし	千葉支部
④	小6 アジア太平洋戦争の授業	千葉支部
⑤	学美展 朝鮮学校の巡回展	千葉支部
中学校分科会		
①	【模擬授業】中学歴史「朝鮮人参政権」を考えるー日本の植民地支配と朝鮮人ー	淑徳大学学生
②	【模擬授業】中学歴史「元禄文化」	東京学芸大学学生
③	中1 歴史 東アジアの緊張と律令国家への歩み	香取支部
④	中3 公民分野 公共の福祉と個人の権利の対立	習志野・八千代支部
⑤	学生は白鳥晃司実践「冤罪？～死刑制度は是か非か～ - 『袴田事件』から考える -」をいかに分析し、なにを学んだか	日本史部会
⑥	関東大震災と虐殺の授業～地元の事例をどう受け止めるか	習志野・八千代支部
日本分科会（分散会 A・B、最初の1報告は合同）		
①	【模擬授業】歴史総合「みんなならどうする！？ - 黒船来航と日本の開国 -」	日本大学学生
A②	民衆は法然の専修念仏を支持したのか	市原・袖ヶ浦支部
A③	キリスト教と南蛮貿易	東葛支部
A④	東アジアの中の江華島事件	千葉支部、日本史部会
A⑤	日中戦争と高等女学校生徒～学友雑誌から～	船橋支部、日本史部会
B②	棚畑の人々はなぜあの土偶を作ったのか	市原・袖ヶ浦支部
B③	「三韓征伐」から日朝修好条規を考える	千葉支部
B④	地域の記念碑を活用した日清戦争の授業の開発と評価 ～あなたは日清戦争の歴史をどのように語り継ぐべきだと考えますか～	市原・袖ヶ浦支部
B⑤	小説『こころ』を通して明治時代を読み解く	東葛支部、日本史部会
世界分科会		
①	【模擬授業】歴史総合「産業革命」	国土舘大学学生
②	戦争と国民～「父さんはどうしてヒトラーに投票したの？」にどう答えるか～	日本史部会
③	『ランボー』から考えるベトナム帰還兵の苦悩	東葛支部
④	歴史総合 崔承喜の授業	千葉支部
⑤	現代社会の問題を意識した歴史総合の授業	市原・袖ヶ浦支部
⑥	海の向こうの「ヒロシマ」から考える被爆者の願い	市原・袖ヶ浦支部
地域分科会		
①	在郷軍人会分会一創立から福田村事件まで	東葛支部
②	利根川第三期改修工事（1909年～1930年）と福田村事件	東葛支部
③	福田村事件を伝える	東葛支部
④	旧水戸街道（我孫子宿・柏・小金宿・馬橋・松戸宿）と関東大震災時の「朝鮮人虐殺事件」	松戸支部
⑤	忘れ去られた戦跡 陸軍船橋送信所	東葛支部
⑥	安房地域の史料からみる図書館	安房支部
⑦	江戸時代の修験者（山伏）の活動ー白井市の2人の山伏を通してー	船橋支部
平和と民主主義分科会		
①	学校教育における援助要請行動の検討	聖心女子大学学生
②	建立400年のハングル「四面石塔」の謎をさぐる	安房支部
③	中学校新教科書の内容と採択の課題	船橋支部
④	東京大空襲の体験談を活用した小学校教育の可能性	船橋支部
⑤	2024年衆議院選挙と社会問題	東葛支部
⑥	「世界の今を歴史から読み解く」市民学習会 千葉県 AALA	安房支部

きて、みて、さわって

ワークショップ

食堂にて

21世紀のイブン=バットウータ
時空間を駆け抜けるボードゲーム

イスラーム世界の拡大（10世紀の中頃から13世紀後半のイスラーム圏）のやっこしい王朝群を舞台に簡単なボードゲームで遊ぼうというコンセプト。実際に授業で実践済み。

綿から糸を紡いでみよう

綿から糸を紡いでみよう。生徒の前で、あざやかな手さばきで、糸を紡いで見せよう。まずは手で、次に紡錘車で、そして糸車で。江戸時代の綿作、産業革命の学習でも使えます。

ウクライナ抑留とユネスコ世界記憶遺産

第二次世界大戦直後、多くの日本兵が旧ソビエト連邦に抑留されました。「シベリア抑留」として知られていますが、ウクライナまで抑留されたことはあまり知られていません。故・木内信夫は抑留の体験をイラストに描き、それらが世界史の貴重な記録と評価され、2015年に「ユネスコ世界記憶遺産」に登録されました。その抑留の地ウクライナ・ドネツク州は再び戦場となっています。イラストから戦争を再考する機会にできればと思います。

イスラム錬金術から化学へ

中学校の理科室で借りられるような簡単な実験用具で、十円玉を銀貨に変え、さらにそれを金貨に変えてみせます。実際には十円玉に亜鉛メッキをかけ、さらにそれを合金である真鍮に変えます。金でないものから金を作れないかと実験を繰り返した結果、様々な実験器具が考案され、副次的にメッキの技術や様々な合金が生み出され、それが近代化学を生み出した。なぜ化学用語にアラビア語が多いのかが、目で見て実感でき、イスラム文化の水準の高さを体験できる内容になっています。

東アジアの友好拠点
「館山まるごと博物館」

逆さ地図で頂点にあたる館山は、海を通じて交流・共生をおこなった地であるとともに、中世里見氏の水軍から近代の海軍基地や東京湾要塞など重要な軍事拠点です。敗戦直後には本土唯一の「直接軍政」が敷かれ、占領政策の試金石とされました。戦争遺跡や江戸期のハンブル「四面石塔」など、安房地域にのこる文化遺産を「屋根のない博物館」ととらえ、教育支援やまちづくりに活かしています。

紋切り

江戸時代に「もんきり」という遊びがありました。「もんきり型」という型紙どおりに折った紙を切り抜いて、広げて、「紋」の形を作ります。寺子屋の教科書にも載っていたというこの遊びですが、今回は「アイヌ文様」の取り組んでみましょう。

新中学校教科書の問題点

文科省は2024年3月に、2025年度から使用の中学校新教科書の検定結果を公表し、8月には各自治体ごとに採択されました。どんな内容で、何が問題なのでしょう。（実物は各地の大きな図書館で閲覧できます。）

平和を願う未翻訳の韓国絵本

韓国絵本には平和に関するものも多くあるのですが、あまり日本で出版されていません。平和を願う未邦訳の韓国絵本に翻訳を付けて展示します。手に取って読んでいただき、感想を話し合えればと思っています。

明日の授業のヒントに！
書籍頒布もします！